

## 平成22年3月期 第2四半期決算短信

平成21年10月30日

上場取引所 東

上場会社名 田辺工業

コード番号 1828 URL <http://www.tanabe-ind.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 四月朔日 義雄

問合せ先責任者 (役職名) 取締役兼専務執行役員 事務部長 (氏名) 小野 彰

TEL 025-545-6500

四半期報告書提出予定日 平成21年11月13日

配当支払開始予定日

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成22年3月期第2四半期の連結業績(平成21年4月1日～平成21年9月30日)

## (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
22年3月期第2四半期	10,191	9.7	460	35.5	469	34.7	247	39.3
21年3月期第2四半期	11,283		713		718		406	

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
22年3月期第2四半期	46.18	
21年3月期第2四半期	76.03	

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
22年3月期第2四半期	19,988	8,895	44.5	1,662.39
21年3月期	21,038	8,655	41.1	1,617.56

(参考) 自己資本 22年3月期第2四半期 8,895百万円 21年3月期 8,655百万円

## 2. 配当の状況

	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
21年3月期		0.00		24.00	24.00
22年3月期		0.00			
22年3月期 (予想)				20.00	20.00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

## 3. 平成22年3月期の連結業績予想(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	23,800	5.9	900	44.5	900	43.7	550	48.1	102.79

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

#### 4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無

新規 社 (社名 ) 除外 社 (社名 )

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有

(注)詳細は、4ページ[定性的情報・財務諸表等]4.その他をご覧ください。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更に記載されるもの)

会計基準等の改正に伴う変更 有

以外の変更 無

(注)詳細は、4ページ[定性的情報・財務諸表等]4.その他をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	22年3月期第2四半期	5,364,000株	21年3月期	5,364,000株
-------------------	-------------	------------	--------	------------

期末自己株式数	22年3月期第2四半期	13,120株	21年3月期	13,120株
---------	-------------	---------	--------	---------

期中平均株式数(四半期連結累計期間)	22年3月期第2四半期	5,350,880株	21年3月期第2四半期	5,350,880株
--------------------	-------------	------------	-------------	------------

#### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

平成21年5月14日発表の通期連結業績予想は修正していません。本資料に記載している業績予想は、発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。なお、本予想に関する事項は、4ページ[定性的情報・財務諸表等]3.連結業績予想に関する定性的情報をご覧ください。

## 定性的情報・財務諸表等

## 1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、一部で改善の動きが見られたものの、企業収益の減少に加え、雇用情勢や個人消費の改善が進まず、引き続き厳しい状況で推移いたしました。

設備工事業界におきましては、設備投資に回復の兆しは見えず、業者間の受注競争は依然として厳しい状況で推移いたしました。

このような状況下で当社グループは、プラント設備の他、設備投資が比較的好調な業種、あるいは、太陽電池関連設備等の機械装置分野に営業の拡大を図ってまいりましたが、設備工事業、表面処理事業、その他の事業とも前年を大幅に下回り、受注高10,742百万円（前年同期比40.6%減）、売上高10,191百万円（前年同期比9.7%減）となりました。

利益面につきましては、減収並びに競争激化に伴う利益率の低下により、売上総利益が前年同期と比較し269百万円減少したため、営業利益460百万円（前年同期比35.5%減）、経常利益469百万円（前年同期比34.7%減）、四半期純利益247百万円（前年同期比39.3%減）となりました。

当第2四半期のセグメント別では、設備工事業は、前年同期と比較し設備投資減少の影響を受け、受注高は約40%減少しましたが、前期からの繰越工事の完成により、売上高は9,816百万円（前年同期比6.4%減）、営業利益は720百万円（前年同期比11.1%減）に止まりました。タイ国で展開しております表面処理事業は、景気悪化の影響を受け、自動車関連部品のメッキラインの生産が大幅に落ち込み、また、為替の影響を受け、売上高261百万円（前年同期比53.6%減）、営業利益9百万円（前年同期比93.2%減）となりました。その他の事業も、国内の自動車部品業界の落ち込みにより、売上高112百万円（前年同期比51.6%減）、営業損失17百万円（前年同期は営業利益2百万円）となりました。

## 2. 連結財政状態に関する定性的情報

## (総資産)

当第2四半期連結会計期間末の総資産は19,988百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,050百万円減少しました。

## (流動資産)

当第2四半期連結会計期間末における流動資産の残高は15,351百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,279百万円減少しました。主に受取手形・完成工事未収入金等の減少によるものであります。

## (固定資産)

当第2四半期連結会計期間末における固定資産の残高は4,636百万円となり、前連結会計年度末に比べ228百万円増加しました。

## (流動負債)

当第2四半期連結会計期間末における流動負債の残高は9,628百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,819百万円減少しました。主に短期借入金の減少によるものであります。

## (固定負債)

当第2四半期連結会計期間末における固定負債の残高は1,463百万円となり、前連結会計年度末に比べ528百万円増加しました。主に長期借入金の増加によるものであります。

## (純資産)

当第2四半期連結会計期間末における純資産の残高は8,895百万円となり、前連結会計年度末に比べ239百万円増加しました。

この結果、自己資本比率は前連結会計年度末の41.1%から44.5%となりました。

#### (キャッシュ・フローの状況)

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末に比べ270百万円増加し3,755百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

##### 「営業活動によるキャッシュ・フロー」

税金等調整前四半期純利益が461百万円、売上債権の減少による収入が2,013百万円あり、未成工事受入金の減少、仕入債務の減少等による支出を補い、営業活動によるキャッシュ・フローは1,430百万円の収入（前年同四半期比240.7%増）となりました。

##### 「投資活動によるキャッシュ・フロー」

有価証券の取得、有形固定資産の取得による支出等により、219百万円の支出（同20.5%増）となりました。

##### 「財務活動によるキャッシュ・フロー」

長期借入れによる収入がありましたが、短期借入金の減少が多く、964百万円の支出（前年同期は191百万円の収入）となりました。

### 3. 連結業績予想に関する定性的情報

業績予想につきましては、第2四半期までは予想を上回る実績で推移しましたが、下半期の見通しが不透明なため、平成21年5月14日発表の業績予想（決算短信）の変更はありません。

（注）上記予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因により予想数値と異なる場合があります。

### 4. その他

#### (1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

該当事項はありません。

#### (2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

#### (3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

請負工事に係る収益の計上基準については、従来、工事完成基準を適用しておりましたが、「工事契約に関する会計基準」（企業会計基準第15号 平成19年12月27日）及び「工事契約に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第18号 平成19年12月27日）を当第1四半期連結会計期間より適用し、当第1四半期連結会計期間に着手した工事契約から、当第2四半期連結会計期間末までの進捗部分について成果の確実性が認められる工事については工事進行基準（工事の進捗率の見積りは原価比例法）を、その他の工事については工事完成基準を適用しております。

これにより、当第2四半期連結累計期間の売上高は1,013,617千円増加し、営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益はそれぞれ92,787千円増加しております。

5. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成21年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	3,620,586	3,484,609
受取手形・完成工事未収入金等	6,101,767	8,100,072
有価証券	276,229	—
未成工事支出金	4,843,854	4,488,523
その他のたな卸資産	182,083	189,015
繰延税金資産	300,678	300,665
その他	29,539	76,954
貸倒引当金	△3,298	△9,184
流動資産合計	15,351,440	16,630,655
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	3,223,222	3,182,205
機械、運搬具及び工具器具備品	1,915,878	1,837,965
土地	1,455,674	1,481,675
リース資産	37,824	23,496
建設仮勘定	310,355	32,622
減価償却累計額	△3,180,327	△3,006,394
有形固定資産合計	3,762,628	3,551,570
無形固定資産		
投資その他の資産	99,851	100,764
投資有価証券	385,841	332,437
繰延税金資産	277,377	296,734
その他	138,991	154,774
貸倒引当金	△28,097	△28,274
投資その他の資産合計	774,113	755,672
固定資産合計	4,636,592	4,408,006
資産合計	19,988,033	21,038,662
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	3,201,923	3,912,117
短期借入金	661,150	2,044,500
リース債務	7,441	4,934
未払金	1,461,860	1,505,402
未払費用	264,846	256,654
未払法人税等	233,408	299,077
未成工事受入金	3,188,348	2,691,591
完成工事補償引当金	23,943	24,010
工事損失引当金	3,000	—

	当第2四半期連結会計期間末 (平成21年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
賞与引当金	520,299	623,484
役員賞与引当金	20,000	60,000
その他	42,669	26,316
流動負債合計	9,628,891	11,448,089
固定負債		
長期借入金	570,575	19,500
リース債務	26,010	16,208
退職給付引当金	667,348	668,913
役員退職慰労引当金	199,939	230,566
固定負債合計	1,463,873	935,187
負債合計	11,092,765	12,383,277
純資産の部		
株主資本		
資本金	885,320	885,320
資本剰余金	1,475,320	1,475,320
利益剰余金	6,828,451	6,709,784
自己株式	△6,485	△6,485
株主資本合計	9,182,606	9,063,938
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	34,873	5,914
為替換算調整勘定	△322,210	△414,467
評価・換算差額等合計	△287,337	△408,553
純資産合計	8,895,268	8,655,385
負債純資産合計	19,988,033	21,038,662

(2) 四半期連結損益計算書  
(第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年9月30日)
売上高	11,283,322	10,191,337
売上原価	9,438,594	8,615,699
売上総利益	1,844,727	1,575,637
販売費及び一般管理費	1,131,363	1,115,314
営業利益	713,363	460,323
営業外収益		
受取利息	3,893	1,636
受取配当金	3,879	3,333
受取地代家賃	15,018	15,066
その他	20,304	12,837
営業外収益合計	43,096	32,872
営業外費用		
支払利息	11,383	11,165
債権売却損	7,875	3,655
コミットメントフィー	5,260	5,239
投資有価証券評価損	12,940	—
その他	753	4,115
営業外費用合計	38,212	24,176
経常利益	718,246	469,020
特別利益		
貸倒引当金戻入額	7,921	6,062
固定資産売却益	—	6,763
役員退職慰労引当金戻入額	—	8,030
特別利益合計	7,921	20,856
特別損失		
固定資産処分損	2,685	19
固定資産売却損	645	8
投資有価証券評価損	15,930	999
たな卸資産評価損	11,419	—
過年度関税等支払額	—	26,870
その他	120	100
特別損失合計	30,801	27,998
税金等調整前四半期純利益	695,367	461,878
法人税等	288,552	214,789
四半期純利益	406,814	247,088

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	695,367	461,878
減価償却費	136,348	132,467
投資有価証券評価損益 (△は益)	28,870	△5,020
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△7,921	△6,062
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△116,558	△143,184
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	923	△32,190
完成工事補償引当金の増減額 (△は減少)	2,193	△66
工事損失引当金の増減額 (△は減少)	8,500	3,000
受取利息及び受取配当金	△7,772	△4,969
支払利息	11,383	11,165
為替差損益 (△は益)	3,800	489
投資有価証券売却損益 (△は益)	△292	—
有形固定資産売却損益 (△は益)	645	△6,754
その他の損益 (△は益)	1,107	18,147
固定資産廃棄損	257	19
売上債権の増減額 (△は増加)	1,107,366	2,013,783
未成工事支出金の増減額 (△は増加)	△2,270,657	△351,756
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△27,156	9,522
その他の流動資産の増減額 (△は増加)	△40,010	47,633
仕入債務の増減額 (△は減少)	755,786	△976,195
未成工事受入金の増減額 (△は減少)	792,782	496,756
その他の流動負債の増減額 (△は減少)	△168,330	47,535
小計	906,632	1,716,194
利息及び配当金の受取額	7,772	4,969
利息の支払額	△11,698	△10,066
法人税等の支払額	△482,760	△280,454
営業活動によるキャッシュ・フロー	419,946	1,430,643
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有価証券の取得による支出	△16	△141,000
有価証券の売却による収入	19,986	—
有形固定資産の取得による支出	△193,614	△110,244
有形固定資産の売却による収入	1,469	38,083
無形固定資産の取得による支出	△6,861	△3,290
投資有価証券の取得による支出	△866	△1,851
投資有価証券の売却による収入	353	—
貸付けによる支出	△1,200	—
貸付金の回収による収入	319	319
その他	△2,095	△1,908
投資活動によるキャッシュ・フロー	△182,525	△219,892



	前第2四半期連結累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	380,000	△1,500,000
長期借入れによる収入	—	700,000
長期借入金の返済による支出	△61,887	△35,575
配当金の支払額	△126,880	△126,626
リース債務の返済による支出	—	△2,735
財務活動によるキャッシュ・フロー	191,231	△964,936
現金及び現金同等物に係る換算差額	△51,334	24,934
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	377,318	270,750
現金及び現金同等物の期首残高	2,387,853	3,484,609
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,765,172	3,755,359

## (4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

## (5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

## 6. その他の情報

「参考資料」

受注の状況

(単位：千円)

区分	前年同四半期 (平成21年3月期 第2四半期)	第2四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年9月30日)	増減	増減率%
設備工事業 産業プラント設備工事	8,244,267	4,393,329	△3,850,938	△46.7
設備保全工事	4,054,131	2,748,832	△1,305,298	△32.2
電気計装工事	3,315,472	2,113,573	△1,201,898	△36.3
送電工事	827,292	526,848	△300,443	△36.3
管工事	784,730	594,781	△189,949	△24.2
小計	17,225,893	10,377,365	△6,848,528	△39.8
表面処理事業	565,093	261,921	△303,172	△53.6
鑄造用工業炉	281,893	103,097	△178,796	△63.4
合計	18,072,881	10,742,383	△7,330,497	△40.6